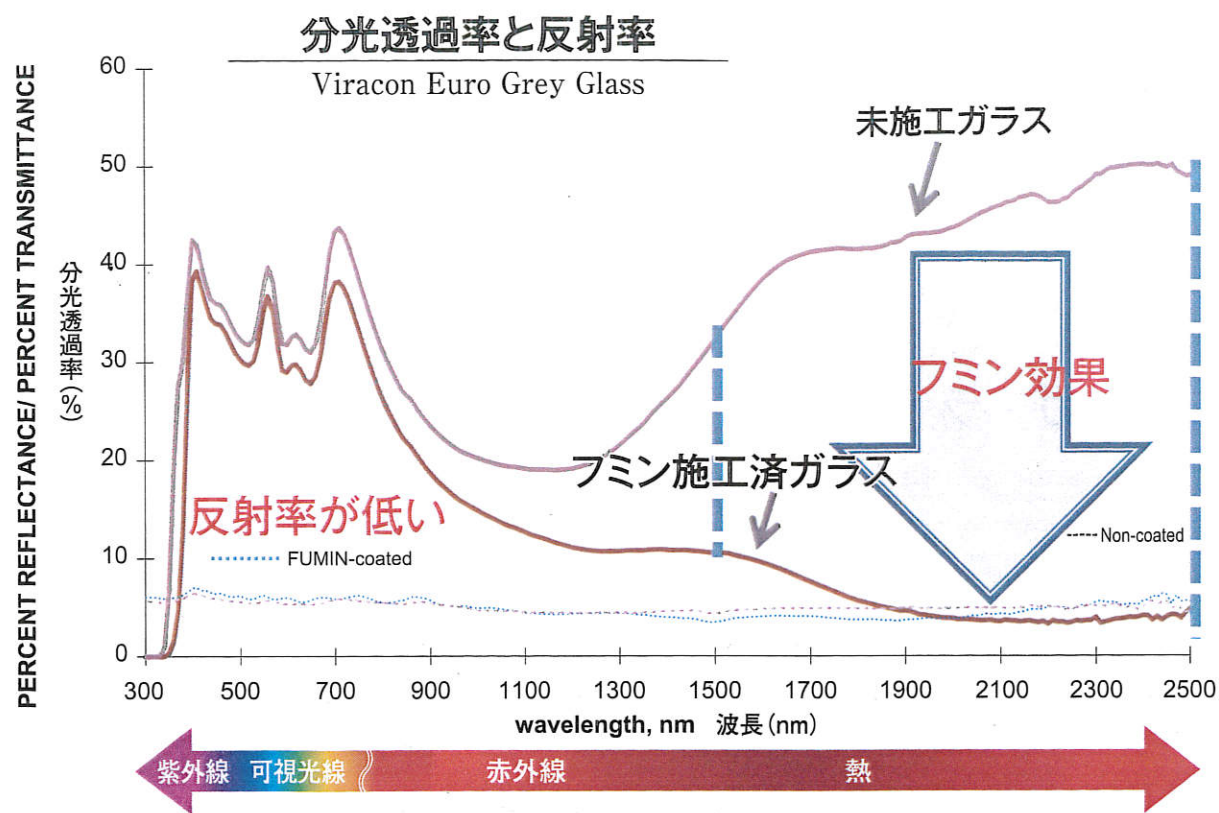
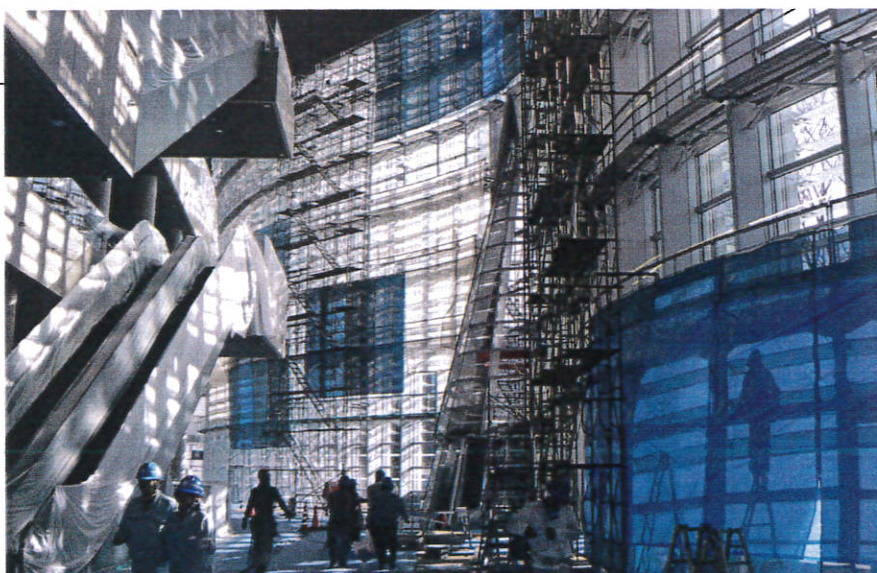


技術と情熱で環境を考える。

PSB Singapore Test の実証試験でフミンコーティングの効果を確認



● 国立新美術館  
内側施工



● 国立新美術館  
施工完了



## フミンコーティングは 環境にやさしいガラスコーティングの 新技術です。

フミンコーティングは、ガラス面に赤外線・紫外線を吸収し、侵入をカットする塗膜を形成する塗装工法です。  
暑い夏場は、外からの赤外線(太陽熱)を吸収・カットするため室温の上昇を抑えます。  
また、冬は室内の熱が逃げにくいいため暖かく、結露も抑制するという優れた特性を持っています。

### フミンコーティングの優れた特性

紫外線約 **90%** カット

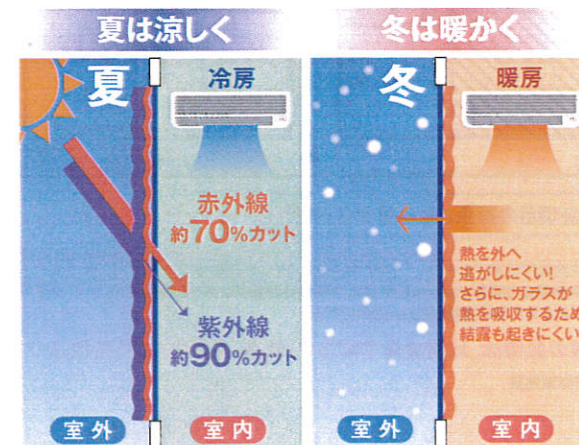
紫外線を約90%カットし、お肌健康を守ります。また、日焼けによる室内の変色・劣化も防ぎます。

可視光線透過率 **80%** 程度確保

可視光線透過性に優れているため、室外の景観や室内の明るさにほとんど影響を与えません。

赤外線約 **70%** カット

暑さのもとになる赤外線を約70%カット。オフィスや住宅の省エネとCO<sub>2</sub>の削減に貢献します。



暖房費の節約

寒い冬は、暖房していても窓際は冷放射のため冷えを感じます。フミンコーティングを施したガラスは、室内の熱(遠赤外線)を吸収するため冷放射を解消します。

害虫飛来抑制

ガ・アブ・ハチ・カメムシなどの複眼昆虫は、蛍光灯の紫外線に集まる習性があるため、紫外線をカットすることで寄りなくなります。

耐久年数 約10年

フミンコーティングは、ガラスと同じ膨張率のため、熱割れしにくい特性と高い硬度で傷つきにくく、耐用年数約10年。フィルムのような張替えが不要です。

結露対策も万全

下の実験写真は、北向き、隣同士の窓で右側が施工したガラス。室内温度が15℃、外気温0℃で施工済みのガラスは、くもる程度で水滴がたれません。この結露は雑菌を繁殖させたりしますので防菌効果にも優れています。



施工前

施工後

施工が簡単

フィルムが貼れない金網入りガラス、曲面ガラス、巨大ガラス、すりガラス等、さらには屋内・屋外、どちらにも施工が可能です。



一般住宅施工風景